

2019年11月28日

昭和学院短期大学 生涯学習委員会

「ちば講座アワード」エントリー講座実施報告書

2019年度ちば講座アワードにエントリーした「昭和学院短期大学公開講座」の終了報告をいたします。

I 講座のねらい：地域住民の教養を高め、地域文化の向上に資するために、本学の知的資源を地域社会に開放し、生涯学習の推進を図る。また、地域社会との交流を深め、開かれた短大への具体的な取り組みとする。

II 講座の概要

テーマ：黄門様と旅する鎌倉

講師：昭和学院短期大学人間生活学科 佐藤 智広 教授

内容：中世日本文学を専門とし、特に鎌倉文学への造詣が深い

講師による鎌倉文学講座

実施日：2019年4月～8月 毎月最終土曜日午後 全5回

受講者：5回のおべ受講者数 161人



講師著書

III 参加者の声

最終回に受講者にアンケートを行いました。自由記述の形で回答をいただいた参加者の声としては、

●今後も継続して欲しい ●回数を多くして欲しい ●現地（鎌倉）での課外講座を望む ●高齢者でも楽しめる ●詳しい資料や古地図を見せてもらえるのがありがたい、などがありました。

IV 講座の成果と今後の課題

今年で5年目となる鎌倉文学講座は複数年参加してくださるリピーターが大半で、初年度からずっと参加してくださる方も大勢おられます。また講座への満足度も高く、地域の方の生活や知識の向上に役立っていることが伺えました。

今後の課題としては、次のようなことが揚げられます。

- ① 公開講座の広報活動は、本学のホームページや学内に設置してあるポスターやちらし、口コミによるところが大きい。より多くの人に認知してもらうための広報ツールを考える必要がある。
- ② 文学散歩（現地での講座）への要望は多いが、それは難しい。
- ③ 本講座はファンも多く、今後の継続への期待も大きい。これを別のテーマや他の生涯学習などにどうつなげてゆくかという課題がある。

V 講座の様子



回数	内 容
1	朝夷切通から鎌倉に入る
2	英勝寺から源氏山、海蔵寺・寿福寺へ
3	鶴岡八幡宮から覚園寺・杉本観音へ
4	大町を抜けて材木座海岸へ
5	由比ガ浜から大仏へ